

兵庫県のに漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 4号)

2月19日から続く断続的な降雨(地点:神戸,合計降水量54.0mm)後の調査でした。海域全般に、珪藻類の発生量は非常に少ない状況です。大潮の上げ潮での調査ということもあり、窒素は、陸水の影響が強く見られる神戸地先の東部で $3 \mu\text{g-at/L}$ 以上、神戸沖の東部で $3 \mu\text{g-at/L}$ 台、その他の海域では概ね $2 \mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 神戸地先: 東部で $10.0 \sim 10.3^\circ\text{C}$ 、西部で $10.3 \sim 10.5^\circ\text{C}$ で平均 10.3°C 。神戸沖: 平均 10.2°C 。東浦地先: 平均 10.3°C 。

(塩分) 神戸地先: 東部で $31.01 \sim 31.95\text{psu}$ 、西部で $32.22 \sim 32.28\text{psu}$ 。神戸沖: $31.68 \sim 32.21\text{psu}$ 。東浦地先: $32.06 \sim 32.14\text{psu}$ 。

(栄養塩、珪藻ほか)

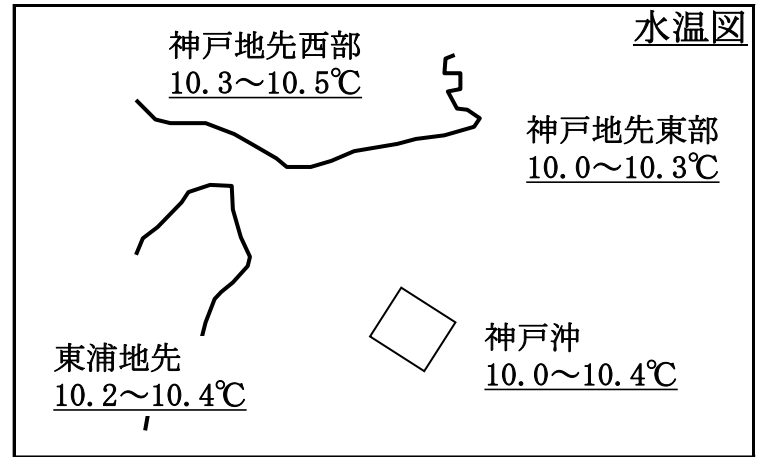
海域全般に、栄養塩を消費する珪藻類の発生量は非常に少なく、小型珪藻のレプトシリンダラス、スケルトネマが、わずかに確認される程度であった。また、海域全般に、夜光虫が多く確認された。

19日からの断続的な降雨と大潮の上げ潮での調査ということもあり、神戸地先と神戸沖の東部では陸水の影響が見られ、水温・塩分が低く栄養塩が多い状況となっていた。-10m層においても、珪藻類の発生量は非常に少なく、窒素の値は概ね $2 \mu\text{g-at/L}$ 前後であった。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	10.8	10.3	9.7	9.7
	窒素	4.7	4.7	5.9	0.8
	リン	0.55	0.34	0.32	0.17
神戸沖	水温	10.7	10.2	9.7	10.2
	窒素	2.5	2.9	3.2	2.4
	リン	0.48	0.29	0.28	0.38
東浦地先	水温	11.2	10.3	9.7	10.1
	窒素	3.9	2.3	3.2	1.5
	リン	0.54	0.28	0.33	0.28

(1/26)

(2/24)



栄養塩 (窒素) 図

2024年 2月26日調査

上げ潮～満潮 (明石海峡: 西流)

調査時間; 8:18~10:56

